

# 活動報告書

2024年8月 市川素

台風が迫り不安定な天気が続いています。

## 今月の主な活動

8月上旬は初秋蚕の飼育に励みました。今年も猛烈な暑さが続く日々でしたが、朝日が出ると同時に桑取りに出かけるなど、何とか暑さをしのぎながらお蚕さんのお世話をしました。8月10日に上族となり、無事に回転族にお蚕さんをあげたところまではよかったのですが、その後の猛暑により、多くのお蚕さんが糸を吐けずに蔟から落下してしまいました。加えて今回は繭の保管中にネズミに繭を大量に食べられてしまい、散々な結果になってしまいました。ネズミはともかく、暑さ対策には限界があり、今回の初秋蚕に取り組んだ農家は富岡市内では4軒のみ、もはや日本の夏は養蚕ができない気候になってしまったのかなと気落ちしてしまいました。



初秋蚕が終わった後は市民桑園及び甘楽町の桑の実桑園の管理作業がありました。夏の間伸びてしまった枝を切って粉碎したり、雑草を刈ったり、桑の木のお世話をしました。特に甘楽町の桑の実桑園は無農薬栽培に取り組んでいることもあり雑草に覆われた畑の中で種々の作業を行うのは大変でしたが何とか、作業を終えることができました。



8月後半は農林大学校が主催するトラクタ講習に参加してきました。初めて操作するトラクタに四苦八苦していましたが、何とか無事試験をクリアして免許取得となりました。

また市の経営改善スクールにも参加しました。テーマは10年後の姿を描くというもので、厳しい状況が続く養蚕業界でどうすれば10年後も生き残れるかを考えました。



## ○ご紹介

Facebook の富岡市地域おこし協力隊のページでも養蚕日誌として日々の活動を投稿していますので是非ご覧ください。

(<https://www.facebook.com/tomiokashi.chikiokoshi>)

(\*本記事の記載内容は全て私見によるものであり富岡市の公式見解ではありません)